

2018年10月11日

## 日本ユニシスが「PRIDE 指標 2018」において 最高評価「ゴールド」を受賞

日本ユニシスはこの度、企業などの枠組みを越えて、LGBTなどのセクシュアル・マイノリティが働きやすい職場づくりを目指す任意団体「work with Pride」が策定する「PRIDE 指標 2018」にて、最高評価の「ゴールド」を受賞しました。

work with Pride



### 【「PRIDE 指標」について】

「PRIDE 指標」は、日本初の職場における LGBT などのセクシュアル・マイノリティへの取組みの評価指標です。

Policy（行動宣言）や Inspiration（啓発活動）等 5 つの指標で構成され、企業・団体は獲得した点数に応じゴールド、シルバー、ブロンズの 3 段階で表彰されます。

### 【日本ユニシスのダイバーシティ推進】

日本ユニシスは、中期経営計画（2018-2020）の重点戦略の 1 つである「風土改革」において、ダイバーシティ推進 = 「Diversity Foresight®」、組織・人財・働き方改革 = 「Workstyle Foresight®」、業務プロセス・制度改革 = 「Management Foresight®」と 3 つのビジョンを掲げ取り組んでいます。

この度の受賞は、性的指向や性自認にかかわらず、すべての人財が活躍できる環境づくりを目指し様々な施策に取り組んだ結果であり、日本ユニシスグループは、今後も一人ひとりの個性が活かされ、多様な人財の活躍により社会課題を解決するビジネスエコシステム創出企業として、更なるダイバーシティ推進に取り組んでいきます。

■ work with Pride について <http://workwithpride.jp/>

企業などの団体において、LGBT、すなわちレズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーなどの性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体です。

- ※ Diversity Foresight、Workstyle Foresight、Management Foresight は、日本ユニシスの登録商標です。
- ※ その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。